



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月25日

上場会社名 NCS & A株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9709 URL https://ncsa.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻 隆博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務 経営戦略室長 (氏名) 小林 裕明 (TEL) (06)6946-1991
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,915	19.0	181	—	202	—	340	—
2019年3月期第1四半期	4,129	2.2	△59	—	△42	—	△34	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 351百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △12百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	18.48	—
2019年3月期第1四半期	△1.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	16,591	8,713	52.5
2019年3月期	16,550	8,583	51.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,713百万円 2019年3月期 8,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	1.2	700	1.7	800	1.0	680	18.6	36.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	20,000,000株	2019年3月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,572,061株	2019年3月期	1,572,061株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	18,427,939株	2019年3月期1Q	18,403,669株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、通商問題の動向が世界経済に与える影響が懸念されるなか、企業収益は高い水準で底堅く推移し、雇用・所得環境にも改善が見られるなど、緩やかな回復が続きました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、AI、IoT、ビッグデータ、RPA（ロボティックプロセスオートメーション）等の技術を利用して、新しい製品やサービス、新しいビジネスモデルを通じて価値を創造し、競争上の優位性を確立する「デジタルトランスフォーメーション」に関するIT投資や、コンプライアンス対策、法令対応を目的としたIT投資、「働き方改革」の実現に向け業務効率化を目的としたIT投資等、国内企業のIT活用は多様化しており、市場環境は緩やかな改善が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、「主力ソリューションの商品力強化」及び「営業力の強化」を両輪とした「トップライン（売上）の拡大」を基本方針とし、安定した収益基盤の確立に向け、積極的な投資及び積極的な受注活動を推進いたしました。

ホテルシステム事業につきましては、インバウンド旅行者の増加を背景とした新設ホテルの開業が続くなか、積極的な受注活動を推進し、売上、利益ともに引き続き堅調に推移いたしました。また、2019年10月より実施予定の消費税の軽減税率制度へのシステム対応案件が、ホテルシステム事業、外食システム事業を中心に増加いたしました。

自社開発製品であるシステムの可視化ソリューション「REVERSE PLANET（リバースプラネット）」につきましては、既存顧客の深耕やアライアンス先との協業による導入ユーザー数の拡大に努め、売上が伸長いたしました。製造業向け生産管理システム「Factory-ONE 電脳工場」をはじめとした他社製パッケージの導入・カスタマイズ案件につきましても、旺盛な需要に支えられ売上が伸長いたしました。

地理空間情報ソフトウェア製品群「Luciad（ルシード）」につきましては、官公庁向けの導入が進み、売上増、利益増に寄与いたしました。また、2019年から2020年にかけて予定されているWindows7等のサポート終了に伴い、パソコンの更新需要を積極的に取り込んだ結果、ハードウェア売上が大きく増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ7億85百万円（19.0%）増収の49億15百万円となりました。利益面につきましては、増収効果に加え、開発業務の効率化により売上総利益率が改善し、営業利益は前年同四半期に比べ2億41百万円改善の1億81百万円、経常利益は前年同四半期に比べ2億45百万円改善の2億2百万円となりました。また、当第1四半期連結累計期間において、顧客のシステム統合化計画の見直しにより、導入済みの当社開発パッケージに係る保守契約の途中解約が発生いたしました。これに伴い発生した違約金収入1億55百万円を特別利益に計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ3億74百万円改善の3億40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は165億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。流動資産は140億93百万円となり、94百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加(3億26百万円)、仕掛品の増加(3億18百万円)、その他に含まれる未収入金の増加(2億33百万円)、商品の増加(80百万円)、受取手形及び売掛金の減少(8億83百万円)等であります。固定資産は24億98百万円となり、53百万円減少いたしました。主な要因は、差入保証金の増加(50百万円)、その他に含まれる保険積立金の減少(67百万円)、無形固定資産の減少(23百万円)等であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は78億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少いたしました。流動負債は41億3百万円となり、85百万円減少いたしました。主な要因は、その他に含まれる未払費用の増加(6億31百万円)、支払手形及び買掛金の増加(1億円)、賞与引当金の減少(5億85百万円)、未払法人税等の減少(2億80百万円)等であります。固定負債は37億74百万円となり、3百万円減少いたしました。主な要因は、退職給付に係る負債の増加(7百万円)、リース債務の減少(7百万円)、長期借入金の減少(2百万円)等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は87億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億29百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加(1億19百万円)等であります。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.9%から52.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では2019年5月14日に公表いたしました連結業績予想と変更はございません。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,760,271	8,086,839
受取手形及び売掛金	5,217,935	4,334,135
商品	459,528	540,437
仕掛品	335,253	653,574
その他	226,408	478,863
貸倒引当金	△268	△279
流動資産合計	13,999,128	14,093,570
固定資産		
有形固定資産	343,542	336,185
無形固定資産	454,036	430,787
投資その他の資産		
投資有価証券	917,131	902,722
繰延税金資産	113,097	121,714
差入保証金	247,103	297,571
その他	547,129	479,470
貸倒引当金	△70,291	△70,281
投資その他の資産合計	1,754,171	1,731,198
固定資産合計	2,551,749	2,498,171
資産合計	16,550,878	16,591,741
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	777,017	877,697
1年内返済予定の長期借入金	30,361	17,770
リース債務	72,328	70,901
未払金	1,204,013	1,209,227
未払法人税等	345,266	64,835
賞与引当金	847,481	261,736
役員賞与引当金	67,172	1,812
受注損失引当金	3,342	—
その他	842,233	1,599,396
流動負債合計	4,189,216	4,103,377
固定負債		
長期借入金	30,008	27,509
リース債務	104,062	96,530
退職給付に係る負債	3,611,247	3,618,968
長期未払金	21,970	21,970
繰延税金負債	10,687	9,902
固定負債合計	3,777,975	3,774,880
負債合計	7,967,192	7,878,257

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,775,100	3,775,100
資本剰余金	4,738,134	4,738,134
利益剰余金	935,538	1,054,892
自己株式	△438,223	△438,223
株主資本合計	9,010,549	9,129,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,363	180,076
為替換算調整勘定	6,032	8,037
退職給付に係る調整累計額	△623,259	△604,534
その他の包括利益累計額合計	△426,863	△416,420
純資産合計	8,583,686	8,713,483
負債純資産合計	16,550,878	16,591,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,129,589	4,915,397
売上原価	3,199,765	3,687,586
売上総利益	929,823	1,227,810
販売費及び一般管理費	989,629	1,046,024
営業利益又は営業損失(△)	△59,806	181,786
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,979	13,128
その他	6,747	8,640
営業外収益合計	17,726	21,768
営業外費用		
支払利息	375	204
その他	520	985
営業外費用合計	895	1,189
経常利益又は経常損失(△)	△42,974	202,365
特別利益		
違約金収入	—	155,820
特別利益合計	—	155,820
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△42,974	358,185
法人税、住民税及び事業税	9,306	22,562
法人税等調整額	△18,007	△4,866
法人税等合計	△8,701	17,695
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,273	340,489
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△34,273	340,489

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,273	340,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,515	△10,286
為替換算調整勘定	△2,577	2,446
退職給付に係る調整額	7,967	18,725
その他の包括利益合計	21,905	10,884
四半期包括利益	△12,367	351,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,367	351,374
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。